

令和2年11月6日

東京2020オリンピック聖火リレートーチを展示しました
～東京2020オリンピック・パラリンピックへの期待高まる～

市では、11月3日・4日に、東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」で、東京2020オリンピック聖火リレートーチの展示イベントを下記のとおり開催しました。

祝日となった初日は、桜ゴールドと呼ばれるトーチの輝きを一目見ようと、多くの子ども連れの家族でにぎわい、展示台の前で記念写真を撮ったり、東京2020オリンピック聖火リレーに関する説明パネルを熱心に読んだりする姿も見られました。

また、埼玉県選出の聖火ランナーである石原^{いしはら たもつ}保氏と嶋先^{しまさき あさみ}麻美氏もイベントに駆け付け、トーチを前に、「聖火リレーで春日部市を盛り上げたい」「実物を見て、聖火リレーができるんだな、と実感した」などと話しました。

なお、観覧に来た子ども達には、東京2020大会の公式エンブレムがデザインされたピンバッジや東京2020聖火リレーの塗り絵がプレゼントされ、一様にうれしそうな顔をしていました。

東京2020オリンピック聖火リレーは、令和3年3月25日に福島県を出発し、本市では令和3年7月7日に旧日光街道のかすかべ大通りを駆け抜けます。

記

日時 11月3日・4日(のべ来場者数約1,600人)

午前10時～午後4時(両日)

場所 東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」
1階ホワイエ

- 内容
- ・東京2020オリンピック聖火リレートーチの展示
 - ・東京2020公式アートポスターの展示
 - ・東京2020オリンピック公式ライセンス商品春日部桐箱「ジュエリーボックス」の展示
 - ・東京2020マスコットパネル(ミライトワ・ソメイティ)との撮影
 - ・東京2020大会の公式エンブレムがデザインされたピンバッジの配布(中学生以下)
 - ・東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレー塗り絵の配布(小学生以下)



聖火ランナーと石川市長



アートポスターを鑑賞する様子

《問い合わせ先》

政策課

担当：菅野（内線 2114）